

「におい」による生物間コミュニケーション研究の推進事業 第12回セミナー

GeneArt® Precision TALsを用いた 新たなゲノム編集・遺伝子発現技術の紹介

演者

ライフテクノロジーズジャパン株式会社
テクニカルセールススペシャリスト 粥川 堅太郎

日程

2013 年 8月26日(月) 16:00~17:30

場所

岩手大学 連合農学研究科棟 テレビ会議室

セミナー内容

最近、発見されたTAL(Transcriptional Activator-Like)エフェクタータンパク質のDNA結合ドメインは繰り返し構造を形成しており、各繰り返し配列が、A,G,C,Tのどの塩基と結合するかが明らかにされているため、それらの繰り返し配列を組み合わせることにより希望の塩基配列に結合するTALタンパク質を人工的に構築することが可能です。以前より利用されていたジンクフィンガータンパク質に比べて、設計がよりシンプル、特異性の高さ、細胞毒性が低いなどの利点も備えています。DNA切断酵素と融合したTALタンパク質を細胞内で発現させると、指定したゲノム領域でDSB(Double strand break)が起こり、修復する過程で高頻度に塩基の欠損・変異・相同組み換えが生じるため、遺伝子のノックイン・ノックアウトの用途にて注目されています。またDNA切断だけでなく、転写活性化ドメインやお好きな機能ドメインをTALに融合させることで転写制御やゲノムの特定の領域でアセチル化やメチル化を起こさせる等の様々な研究に応用することが可能です。本セミナーでは、GeneArt® Precision TALsの概要、利用例と弊社の受託サービスについてご紹介いたします。

EVOSの展示会も含め、多数のご参加をお待ちしております！

同時開催 オールインワン型蛍光顕微鏡 特別展示会
EVOS FL Auto、EVOS Flويد の2機種

場所・時間 農学部4号館 生化学研究室206号室、13:00~

【セミナーに関するお問い合わせ先】

ライフ テクノロジーズジャパン株式会社 テクニカルセールススペシャリスト 粥川 堅太郎 (TEL :03-6832-9300)
岩手大学 応用生物化学課程 准教授 宮崎 雅雄 (TEL :019-621-6154, E-mail :mmasao@iwate-u.ac.jp)

公式 Facebook ページ & Twitter もチェック！

 facebook.com/LifeTechnologiesJapan  @LifetechJPN

研究用にも使用できます。診断目的およびその手続き上での使用は出来ません。記載の社名および製品名は、弊社または各社の商標または登録商標です。
The trademarks mentioned herein are the property of Life Technologies Corporation or their respective owners.
© 2013, Life Technologies Japan Ltd. All rights reserved. Printed in Japan. TSS-IVGN
標準販売条件はこちらをご覧ください。www.lifetechnologies.com/TC

ライフテクノロジーズジャパン株式会社

本社：〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8
TEL.03 (6832) 9300 FAX. 03 (6832) 9580
www.lifetechnologies.com

大阪：〒564-0052 大阪府吹田市広芝町 10-28
TEL.06 (6339) 8165 FAX. 06 (6339) 8138

 life
technologies™